

しんぶん
赤旗

日刊 ●月 3497円
日曜版 ●月 930円

南地域後援会は本町・寿・緑・若松・栄・白山・船戸・新田がエリア

連絡をいただければ「しんぶん赤旗」の見本を届けます



しらかば

日本共産党我孫子南地域後援会
発行責任者 木村 文次

補聴器の補助で安心に生活できる我孫子市に

「えっ、今なんて言った？」で始まる会話。70歳を過ぎると急速に聞こえが悪くなっていきます。我孫子市も65歳以上の方が40%になろうとしています。

日本共産党の行った市民アンケートでも「補聴器をつけたいが値段が高いので補助してもらえないのに」との声が多く寄せられています。

2019年の議会での質問

私は2019年12月議会で初めて加齢性難聴者の実態、補聴器が必要な現状と、補聴器が高額で市に補助を求めていることを他の自治体の例をあげ質問しました。

市の答弁は「研究状況把握につとめる」「補助の実施は考えていない」と冷たい内容でした。

2021年の議会での質問

2021年の2度目の質問では、印西市長が高齢者団体との会議で2万円の助成を決定し、年度途中の7月から実施したことなどを挙げて質問し

ましたが、市の回答は変わりませんでした。

2022年の議会での質問

2022年12月議会では、全国の補助制度が急速に広がり114自治体となり、特に東京都港区では住民税非課税世帯で補助額は13万7千円、課税世帯でも6万8千円、購入後も機器の調整をしてもらえること。



今年もバラが満開でした・栄

人口4910人の長野県上伊那の中川村では一人10万円の助成をしていることを例に出して早急な実施を迫りました。しかし市は依然として態度を変えませんでした。

補聴器の補助を求める会の結成

一方2020年11月に300人を超える方々か

ら一口も早い補助をどの要求アンケートが寄せられるなか「補聴器の補助を求める会」が結成されました。早速2021年3月議



会に補助を求め陳情が出されましたが、不採択となりました。

会は、2022年12月には市長に対して「難聴者の補聴器購入の補助制度を実施して下さい」の署名1585筆を集め質問と合わせて提出しました。しかし、市長の回答は、あくまでも補助はないというものでした。

補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の陳情を提出

そして、昨年12月議会には国に対して「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」の陳情を提出し全会一致で採択されました。

現在、補助制度を実施している自治体は152となり、国への意見書は

265に上っています。

まずは補聴器の補助の予算化を

私が2022年12月議会に提案した一人3万円、補助人数50人分(合計150万円)をまず予算化することを要求します。

難聴により人との交流が少なくなることから認知症が進んでいくことが学会でも報告されており現にそのことを実感され

晴天に恵まれた湖北散策

5月26日「しらかば」連載の我孫子古道巡りで紹介された湖北・古利根沼と中里通り周辺を散策しました。



晴天に恵まれた一日でした。

今回の散策は全行程約5キロで歩行時間も長いので、まずは湖北駅前を出発前に皆でストレッチ。その後は既にトンボが飛び交う古利根沼の自然や、中里通り沿いの天照神社や薬師堂などの神社仏閣で歴史を散策。また昼食は散策コース内のレストランで豪華に。

じっくりと散策して、我孫子市は自然と歴史に

ておられる方もいます。高齢者が活発に行き交い人生を楽しんで過ごせる我孫子市を皆さんと一緒に創ろうではありませんか。

(前市議 野村貞夫)

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/>です。スマホのQRコードはこちらから。→



恵まれた街であることを改めて実感しました。

一昨年はコロナウイルス、昨年は悪天候で中止

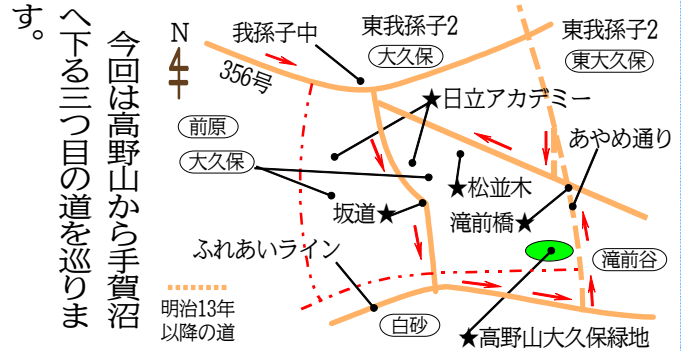
オオバン

裏金問題の発端は「赤旗」日曜版のスクープからでした▼自民党の裏金議員73人は政倫審の出席を拒み、誰一人真相を語ろうとしません。最近の世論調査でも「実態解明を続けるべき」が80%にのぼります。真相を解明せず再発防止はあり得ません▼1994年の「政治改革」論議でも賄賂性の高い企業献金の禁止が課題とされましたが「政治資金パーティー」「政党への献金」の2つの抜け穴が残されました。この抜け穴を悪用したのが今回の問題の大本です▼共産・立民・維新・国民・有志の会は共同で「企業団体献金禁止・政策活動費の廃止または領収書の全面公開・政治家に会計責任者と同様の同等の責任を負わせる措置」を求めました▼その後自民党は自公維合意を受けて修正案を提示しました。政治資金パーティー券購入者の公開基準を5万円超とし3年の経過措置、政策活動費の領収書など支出の状況を10年後に公開など、自民党に反省のかけらもなく抜け穴を残すひどい内容です▼異なることを平気で言う維新のパフォーマンスにも驚きです▼ドタバタ劇の末、自公維の賛成で法案は可決しましたが総選挙でNOの審判を下しましょう！ (T)

我孫子古道巡り

2072

高野山から手賀沼へ④



今回は高野山から手賀沼へ下る三つ目の道を巡ります。



日立アカデミー前坂道



滝前橋から手賀沼を望む

した。自然が保全された広い敷地で、最近では12月初旬に一般公開されており、庭園が見学できます。手賀沼へ下る道からは手賀沼の景色が望めます。

「滝前橋」をくぐり、坂を上ります。橋からは手賀沼が一望でき景観が楽しめます。道を西に進みます。



日立アカデミー



高野山大久保緑地

船取線の交差点から、356号(旧水戸道)を東へ進み「我孫子中」の先の道を南に入ります。この辺りは「字大久保」と呼ばれ、手賀沼からの窪地の地形が続きます。道の両側は「日立アカデミー」(日立経営研修所)で、昭和36年に設立されま

坂を下ると「手賀沼ふれあいライン」です。南側は「高野山新田」(字白砂)で手賀沼公園の遊歩道の先に手賀沼が望めます。しばらく東に歩くと「あやめ通り」に出ます。この道をしばらく北へ歩くと天王台駅に続きます。



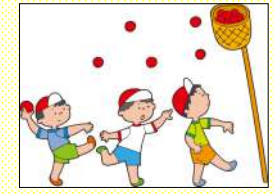
日立アカデミー北側旧道

住宅街を抜けると「日立アカデミー」の松並木が続き、やがて街道に戻ります。(采関口) 参考文献「我孫子の地名と歴史」

しらかば文芸欄

21 随筆・寿 K

「孫の変わり果てた運動会」
去る5月18日土曜日、青空のもと孫の小学校において大運動会が開催されました。コロナで中止が続き、3年前に再開されたのですが、ジジババは感染の恐れがあるというこ



とで出禁をくらいました。昨年からは解禁となりました。今年からは解禁となり、我が家も参加しました。今年も運動会が行われました。今年も運動会が行われました。今年も運動会が行われました。

常磐線あれこれ 40

国鉄民営化を一年後に控えた1986年3月、常磐線中距離電車の輸送力増強として415系1500番台(写真)が増備されました。

この時増備された1500番台は①ステンレスの車体による軽量化・②新型空気バネ台車による乗り心地向上・③客室スペース拡大と内装の改善・④新技術導入による車両の信頼性向上と省力化など、それまでの415系とは姿形も異なる完全なフルモデルチェンジの車両でした。一般に鉄道車両のフルモデルチェンジは新たな形式

る間は上野から平(現いわき)までの200km超で奥行きが長く、特に首都圏から離れる水戸以北は利用客が少なく短い編成で済むため、新型車両での単独運行は効率が悪く、従来の車両



415系と併結運転できることが必要でした。このため東北・高崎線の新型車両が導入した新技術の電気ブレーキの採用は見送られ、従来車両とも併結できる車両の意味で415系が踏襲されたのでした。そして415系1500番台の増備によって、常磐線交流電化に貢献した401系の廃車が進められたの

高橋祥子さんのグループ4人展のお知らせです

group QUATRE-QUARTS
2024年7月1日(月)~7月13日(土)
11:00am~6:00pm、日曜日休廊、最終日5:00pm迄
始弘画廊:千代田線表参道駅B3出口より徒歩3分

始弘画廊 GALLERY SICOH 平山幹子
〒107-0062 東京都港区南青山5-7-23 始弘ビルB1
PHONE&FAX.03-3400-0875
sicohhirayama@gmail.com